

就活体験記

Challenger story 2024

広島新卒応援ハローワーク

はじめに

ハローワークって、仕事を辞めた人だけが行くところだと思いませんか？

広島新卒応援ハローワークは、学校と連携し、就職支援ナビゲーターの担当者制によるきめ細やかな支援など、様々なサービスを無料で行っています。
在学中の学生も気軽に利用してください。

この冊子は、広島新卒応援ハローワークを利用して内定を得られた先輩方のアンケートやメッセージをまとめたものです。

就職活動は、しっかり準備し、前向きに活動することが大切です。

何から始める？ 面接では何を聞かれるの？ など
この冊子にはヒントが沢山あります。

皆さんの参考にしてください。



- ※ ご協力いただいたアンケートやメッセージはできるだけ原文のまま掲載しています。
- ※ 当冊子「Challenger story2024」は広島新卒応援ハローワークのホームページからダウンロードいただけます。

目次

就職活動の実態	3
自己分析（自分を知る）	4
業界研究・企業研究（相手を知る）	5
企業選び・仕事選び	6
応募書類（エントリーシート・履歴書等）対策について	7
面接対策について	9
先輩からの応援メッセージ	11
広島新卒応援ハローワークを利用して良かった点	12

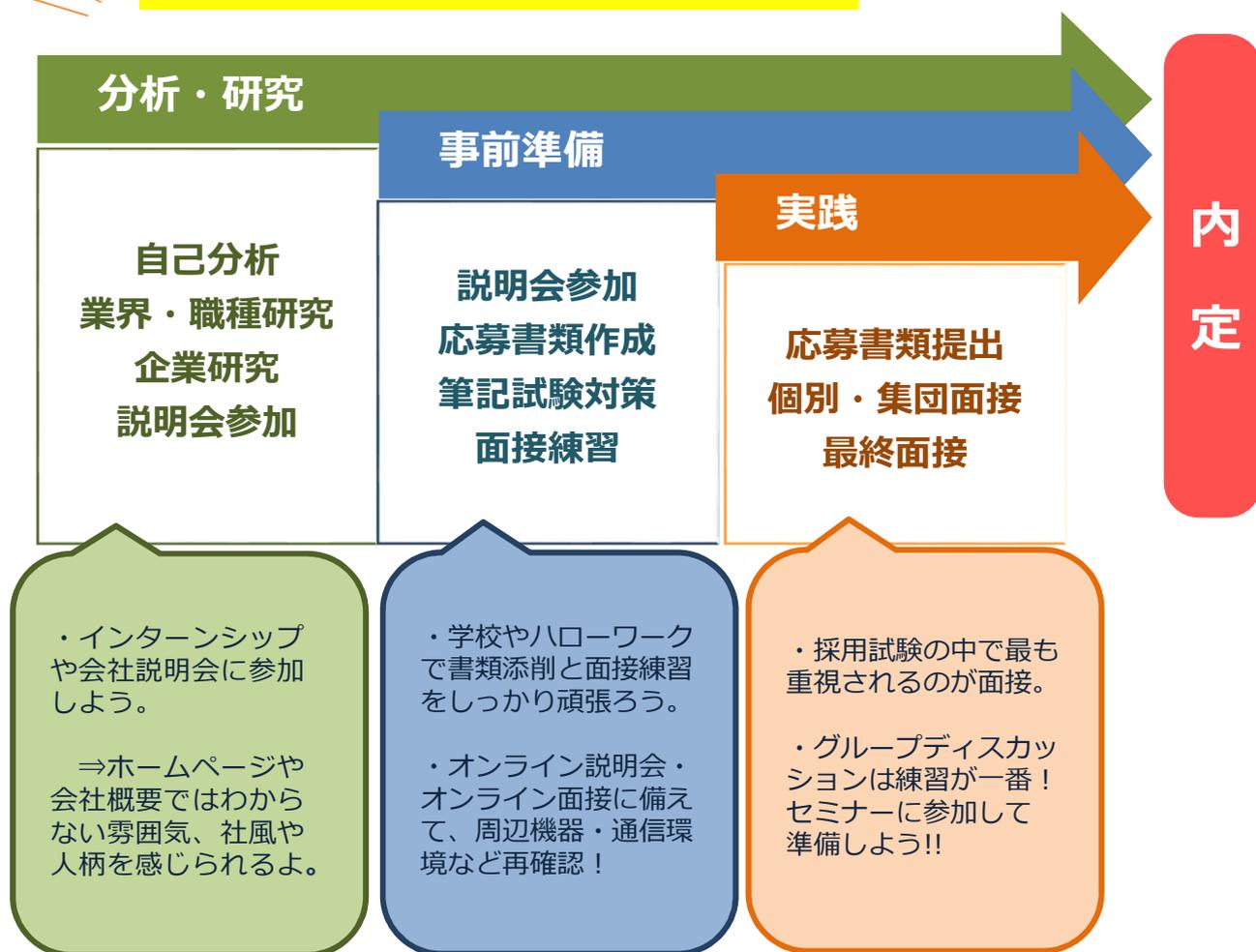
就職活動を始めよう

- ① **自分**のことを振り返ろう。
- ② 興味のある仕事（**業種**）を考えよう。
- ③ どんな仕事をしたいのか（**職種**）を考えよう。
- ④ **企業**について良く知ろう。
- ⑤ 企業に**応募**しよう。
- ⑥ 困った時は**相談**しよう。

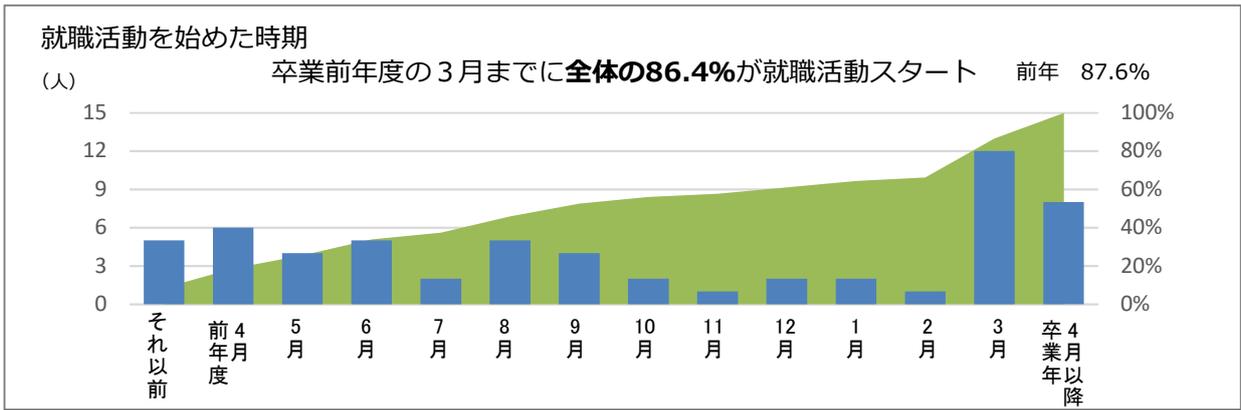


就職活動の流れ

就職活動は**いつから**でも始められるよ！

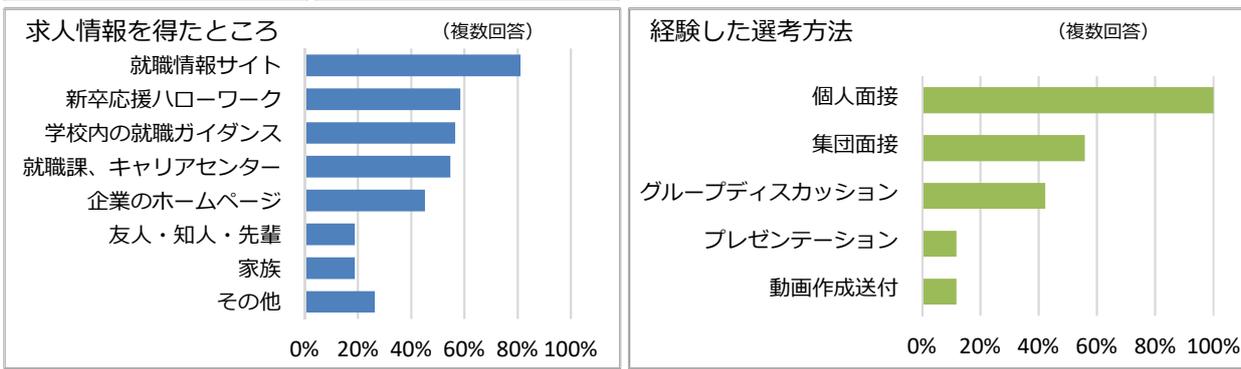


1 就職活動の実態



エントリー 平均 12社 最高 70社 前年 平均 13社 前年 最高 150社	就職情報サイト登録 平均 3サイト 最高 7サイト 前年 平均 3サイト 前年 最高 8サイト	インターンシップ参加 平均 2社 最高 15社 前年 平均 3社 前年 最高 40社	学内企業説明会参加 平均 1回 最高 10回 前年 平均 1回 前年 最高 10回
---	--	---	--

合同企業説明会参加 平均 3回 最高 12回 前年 平均 3回 前年 最高 20回	企業単独説明会参加 平均 8社 最高 40社 前年 平均 9社 前年 最高 96社	説明会の参加の他、22.0%の人がOB・OG訪問を活用しています。「OB・OG訪問での質問を通じて、業界・企業研究を深めた」、「多くの情報を得た」との声もありました。 また事業所見学や業界説明会などへの参加も多数見られました。
--	--	--



その他、教授、就職関連の書籍、業界対象の講座などの回答がありました。

全ての人が個人面接を経験。プレゼンテーション、動画作成は約1割の人が経験しています。

就職活動を振り返りやっておけばよかったと思うこと (アンケートより 複数回答)

- 先輩の声を参考に、さあ活動を始めましょう！**
- 試験対策をしておけばよかった** 15名
 - SPIの勉強をあまりしなかったので、もっと前から少しずつ取り組んでおけばよかったと思った
 - 筆記テストやSPIの勉強を早くから取り掛かればよかったと思いました
 - 面接練習をしておけばよかった** 9名
 - 面接中緊張で頭が真っ白になって言葉がつかまってしまうことが多かったので、もっとしっかり練習すればよかったと思いました
 - より多くの面接練習をすることで、様々な質問に対応できたかも
 - インターンシップ、説明会等イベントへの参加をしておけばよかった** 7名
 - インターンシップやイベントなどに足を運べば良かったと思う
 - もっと幅広い業界・職種のインターンシップ、説明会を受けておけば良かった

2 自己分析（自分を知る）

自己分析って？

これからの自分が望む生き方・働き方を知るために、まずは自分自身についてきちんと知っていくことが大切です。自分が「大切にしたいこと」、さらには特徴・強み等、自身の経験や考え方を振り返ることを通じて、自分自身について整理していきます。

自己分析のメリット

自分自身が大切にしたいことや価値観を知り「仕事選びの軸」を明確にする

強み、弱み、長所、短所、価値観など自分の特徴を見つける

具体的なエピソードを交え説得力を持って伝えることができるようになる

自己分析のやり方（アンケートより 複数回答）

身近な人に自分について聞く 25名 ・自分について家族・友だちに聞いた ・就職情報サイトを利用して友人に聞いた	分析ツール・ネットを利用 18名 ・就職情報サイトの自己分析ツールを利用した ・診断をして自分の過去と照らし合わせる	自分について振り返る 12名 ・「自分史」を作成して自分の性格や強みを把握した ・幼少期から大学の間で「モチベーショングラフ」を書いた ・得意または苦手なこと、頑張った経験などを幼少期から現在まで振り返った ・過去の行動についてどう考えて行動したのかを書き出し、まとめた ・自分自身の好きなもの・嫌いなもの・性格（長所・短所になるもの）を紙に書き出し具体化を行った
相談する 14名 ・キャリアセンターやハローワークで相談をした ・友達や家族に自分について相談した ・大学の先輩に相談をした	自己分析の本を活用 5名 ・自己分析についての書籍を購入しそれをもとにWordにまとめた	
	講座に参加 4名 ・自己分析セミナーなどに参加	

自己分析は「就職活動の始めにやって終わり」ではありません。説明会・面接等を通じ、業界・企業・仕事等の情報を得ることで、初めて見えてくるものもあります。相手を知る中で、自分のやりたいこと、興味・関心等を考える同時進行もおすすめです。

就活成功のPoint！（先輩の声）

- ・自分を知ることで、戦い方が分かり、就活が楽になりました
- ・ハローワークの方や友達、キャリアセンターなどで話してみるのも自己分析の一つになると思う

～就職活動を振り返りやっておけばよかったと思うことを聞いてみました～

4 企業研究をしておけばよかった 6名	<ul style="list-style-type: none">●面接で話すことができる話題が増えたり、相手側に自分は知っているということアピールできるので、もっと企業研究をしておけばよかった●意志決定の時に重要だから、もっと念入りにしておけばよかったと後悔しています
4 自己分析をしておけばよかった 6名	<ul style="list-style-type: none">●面接の場でしっかり自己アピールしたり、ESで時間を取られないようにするためにも自己分析をしておくべきだった●自分をアピールする上で、就活において自分を知ることがとても大切なのでもっとしておけばよかった
6 多くの業界を見ておけばよかった 4名	<ul style="list-style-type: none">●色んな業界を知ろうとすればよかった。私は数社のみを長く深掘りして企業研究をしていたが、就職活動を進める中で思ってもみなかった業界の良さに気づくことがあった

その他に、「応募書類対策」「早めに取り組む」「積極的な行動」等の声がありました。

3 業界研究・企業研究（相手を知る）

業界研究・企業研究 情報を収集したところ（アンケートより）

1. 就職サイトをチェック
2. 就職課・キャリアセンターにて
3. 広島新卒応援ハローワークにて
4. 企業のホームページやSNSをチェック
5. 学内就職ガイダンスに参加
6. 家族から

その他

- ・教授
- ・OB・OG
- ・有価証券報告書
- ・動画チャンネル
- ・公務員講座
- ・インターンシップ
- ・友人、知人、先輩
- ・就職関連書籍
- ・ニュース、新聞
- ・農業専門求人サイト
- ・ハローワークイベント

さらに深めるために…

研究・調査

- ・社長が出した本を読んだ
- ・若手職員の声載っていれば必ず読むようにしていた
- ・業界に関するニュースをチェックした
- ・企業名や社長名を検索欄に入れて別サイトで特集されていないか調べた
- ・就活サイトの口コミみたいなのを見て、同じ就活生たちが見る業界や企業を参考にした
- ・企業のホームページで事業内容や企業が掲げるビジョンなどを調べた

行動・実行

- ・会社説明会や合同説明会での質問コーナーで他の就活生が質問する内容などもチェックした
- ・管理栄養士の就職先を分野別に調べ、業務内容を基準に自分のやりたいことを探した。同じ分野でも職場によって業務や待遇などに違いがあるため、疑問点は説明会で質問して解消した
- ・オンラインや対面を問わず説明会に参加し、積極的に質問した
- ・希望省庁の説明会や政策講演を聞いて、その関連業界の会社の説明会に参加して、民間と行政の違いを考えていった
- ・会社説明会や施設見学、インターンシップの際に質問をたくさんした



就活成功のPoint！（先輩の声）

- ・もともと知っている名前の企業に目が行きがちだけど、世の中にたくさんの企業があることを思い返しながらかつて色々な企業を調べるといいと思う

たくさんある業界や企業をどうやって研究したのか参考にしよう！

4 企業選び・仕事選び

就職を決めた理由 (アンケートより)

「自分の強みや学び」「自分の成長」「自分のやりたいこと」などステップアップが決め手になる意見や、「会社の雰囲気や社員の人の柄」など相性重視、「会社の将来性」など期待値重視、「こだわり条件の一致」など働きやすさ重視の意見を多くいただきました。

ステップアップ重視

- ・生産から消費者への対策まで水産の幅広い分野に関われると思ったから
- ・いろんなことに挑戦できると思ったから
- ・大学で学んだことやアルバイトの経験を活かすことができるから
- ・生きていく上で欠かせない食・農を支えていく第一線で活躍できるから
- ・自分が一番興味と向上心を持って取り組める仕事だと思ったから

相性重視

- ・社員の方とお話させてもらってワクワクしたと同時に将来このような人になりたいと思えたから
- ・1 DAYインターン～内定者懇親会まで総合的に見て、この会社のイベントの時に一番自分が素でいることができたから
- ・施設見学をした際に働いている方にインタビュー（質問）を行い、価値観が似ていたことや人事の方の印象がとても良かったから

僕たち私たちの
就職の決め手は
コレ！

期待値重視

- ・教育旅行、地方創生などやってみたい仕事がこの会社で全て実現できると思ったから
- ・物流業界は今後も需要が拡大していくと思うから
- ・営業職で探していて、最後は取り扱う商材について一番詳しくなりたいと思うものを扱う会社
- ・地元で貢献できる仕事

働きやすさ重視

- ・福利厚生が充実しておりプライベートと仕事を両立できるところ
- ・先輩が多く在籍している
- ・給料がよい
- ・女性のキャリア応援をしてくれている
- ・土日祝休み
- ・勤務地が変わらないこと
- ・研修が充実していたから

その他

- ・一番先に内定がでたから
- ・就職先に憧れの先輩がいるから
- ・ネームバリュー（企業の大きさ）
- ・長く働くことを考えて飽きないかどうか
- ・地元の会社で悪い評判を聞かなかったこと

5 応募書類（エントリーシート・履歴書等）対策について

対策

応募書類は具体例が必要。そのためには自己分析と企業研究がポイント！

《利用したところ・アドバイスを受けた人》

- ・キャリアセンター
- ・ハローワーク
- ・大学の先生
- ・先輩
- ・就活アドバイザー
- ・公務員講座の講師
- ・友人
- ・セミナー
- ・就職情報会社の人
- ・合格体験記のES
- ・書籍
- ・大学就職活動のメンター
- ・エージェント（就職情報サイト）
- ・インターネット関係（アプリ等）

《こだわったこと》

- ・初めは自分なりの言葉で作成し、添削してもらった
- ・経験とそこから学んだこと、得たことをセットで書くことを意識した
- ・自分の強みの中でも、どの強みはその企業に合うか考えながら作成した
- ・何人かに見てもらうことで、伝え方が誇張されすぎていないか、わかりづらい文章になっていないか確認してもらった
- ・自己分析をもとにエントリーシートを作成し、添削してもらった

注意、工夫した点

《注意した点》

- ・丁寧に書く
- ・誤字・脱字がないこと
- ・簡潔明瞭に
- ・具体的に書く
- ・結論から書く
- ・自分らしい文章で書く

《工夫した点》

- ・その会社でやりたいことを明確に書く
- ・企業が求めている人材と自身の人柄や経験、入社してしたいことを合致させて書く
- ・限られた文字数でエピソードやアピールポイントを伝わりやすくまとめた
- ・研究概要など他者にもわかりやすく読めるように意識した
- ・自分が何で会社にとって役に立つことができるのかを伝えるようにした
- ・各設問に単に回答するのではなく、統一感を持たせるようにした



就活成功のPoint！（先輩の声）

- ・履歴書を丁寧に記入したことを評価していただいた
- ・小論文の対策もして、根拠のある文章を書くことができた
- ・アドバイスをいただきながら、エントリーシートや面接の内容を少しずつブラッシュアップしていったことがよかった
- ・手書きのエントリーシートでは字で良い印象を与えられた

質問例

自分に関わる質問

- ・ 目指す社会人像
- ・ 学生生活で成し遂げたこと
- ・ 自分のキャッチフレーズ
- ・ これまでの人生で大切に思っている出来事
- ・ 趣味・特技
- ・ あなたを3つのトピックスで表現して下さい
- ・ 働くうえで大切にしたいことは何か
- ・ 人生の出来事ベスト3を書いて下さい
- ・ 就職活動の軸
- ・ 長所・短所

企業に関わる質問

- ・ あなたは弊社でどんな活躍ができますか
- ・ 入社後に挑戦したいこと
- ・ 今後の〇〇業界の可能性について
- ・ 挫折体験をもとに志望動機を800字で書く
- ・ 旅行会社の未来について述べよ
- ・ 弊社が抱える課題と解決方法
- ・ 取り組みたい政策・課題

その他、こんな質問も！

- ・ 悩んだときどうするか
- ・ 第一志望ではない企業の志望理由
- ・ 会社があなたに求めるものは何だと思えますか
- ・ 5年後10年後どうなっていたいか
- ・ 中期的、長期的に実現したいことや貢献できること
- ・ あなたが今まで受けたサービスの中で最も印象に残っているものは何か
- ・ 新しい商品を開発するなら、などアイデアを問われる質問



就活成功のPoint！（先輩の声）

- ・ ホームページを読み込んで、その会社ならではの魅力を志望動機に落とし込んだ
- ・ 学生生活で色んなことに手を伸ばしておいて、そこから学んだことや将来に活かせることを整理しておいた

自己分析・企業研究をしっかりと対策をたてよう。自己分析から知った自身の人間性や強みを、企業の求める人材、職種に必要な能力に繋げて伝えよう！

動画作成でアピール！！

設問

- ・ 自己PR
- ・ 志望動機
- ・ 自分の好きなモノ、コトについて（2分程度で）
- ・ 自己紹介
- ・ 職種の志望動機

対策

- ・ 明るい声でハキハキと話すようにした
- ・ 再生した時に面接官と目線が合うように注意した
- ・ ゆっくりハッキリ笑顔で話す
- ・ エントリーシートには書ききれなかったことも話すようにした



6 面接対策について

対策

《利用したところ・アドバイスを受けた人》

- ・キャリアセンター
- ・大学の先生
- ・ハローワーク
- ・ジョブカフェ
- ・就活アドバイザー
- ・公務員講座の講師
- ・友人
- ・先輩
- ・家族
- ・書籍
- ・就職情報会社の人
- ・インターネット
- ・就活相談アプリ（OB訪問ができる）
- ・SNS（会社へメッセージ）
- ・動画サイト（就活チャンネル）

《こだわったこと》

- ・面接予想質問に対する回答を作成した
- ・なるべく多くの人と練習する
- ・目を見て話すよう心がけた
- ・アドバイスを受けて、自分が一番伝えたいポイントを洗い出すように意識した
- ・面接の内容を記録しておくようにした

注意、工夫した点

- ・常に姿勢を正すことと、相手の目を見て笑顔でいること
- ・部屋に入る時のマナーや表情など
- ・聞き取りやすいスピードで話す
- ・結論ファーストで話せているかどうか
- ・端的に答える
- ・聞かれた質問について誠心誠意を込めて自分自身の言葉で伝わるようにした点

質問例

- ・この大学に入学した理由は何ですか
- ・あなたを採用するメリットは
- ・苦手な人のタイプや、気難しい上司との接し方
- ・価値観は何か
- ・メンタルは強い方か
- ・今まで大失敗した経験
- ・今の面接の自己採点とその理由
- ・他社の選考状況
- ・信頼を得るために必要なことは何だと思うか
- ・将来の夢
- ・弊社に入社してあなたがプラスになることは何ですか
- ・短所、更にそのエピソード
- ・自分のやりたくない仕事をする時、心がけていることはあるか



就活成功のPoint！（先輩の声）

・早めに面接練習に取りかかれたからだと思います。早めに始めたので模擬面接でいろんな角度の質問をしてもらえたことができたし、本番前の「これだけやったから大丈夫」という自信にもなりました。

マナー（印象）を意識し自分の言葉で強みや意欲を伝えよう！

逆質問

- ・働いてきた中で信頼・尊敬できる人は
- ・面接での私の印象、今後のアドバイス
- ・入社するに当たって意識や注意をすること
- ・面接官の方の思う企業の課題点
- ・自分が業務にあたったと想定して、業務に疑問を感じたこと
- ・仕事をしていく中で難しかったこと、乗り越えた方法
- ・実際に会社で働いてみて感じる会社の強みと弱み
- ・キャリアアップについて、年数、役職名など目指すところ
- ・活躍する社員の特徴について
- ・働くうえで常に心がけていること
- ・仕事の内容ややりがい



就活成功のPoint！（先輩の声）

- ・面接官や社員の方とコミュニケーションがうまくできたこと
- ・面接を怖がらず、面接官との会話をできるだけ楽しもうとする気持ちも大切だと思いました
- ・気になることはちゃんと質問した

仕事や職場をさらに理解する、ミスマッチを防ぐ、そのために不安や疑問を解消する質問をして確認していきます。この会社で働きたいという意欲を伝えることにもつながります。
対話を通して面接官とコミュニケーションを図る場にしましょう！

グループディスカッションでアピール！！

テーマ

- ・現場で受け入れられる新人スタッフ像とは
- ・新しい事業を考えて、資料を作り発表する
- ・若者が朝食を食べるようにするにはどうしたらよいか
- ・後輩にアドバイスする時に大事なポイント3つ
- ・広島を活性化するために、あなたがやりたい業務と取り組みについて話し合ってください

対応した点

- ・積極的に意見を発言していく
- ・役割分担をしっかりと決めた
- ・人の話にしっかり耳を傾けて肯定する。そのうえで自分の意見をきちんと話す
- ・事前に業界の現状や未来について業界研究を行っていたのが役に立った
- ・オンラインでの実施だったので、司会でもゆっくりしゃべることを意識した



就活成功のPoint！（先輩の声）

- ・グループディスカッションでメンバーの中で今何を話しているのか分からず議論が進まなかった時に、話の内容を再度確認し、議論が円滑に進むように提案ができた

就職活動のスタート

- 「何をすれば良いかわからない」「やりたいことがない」と不安が多い時期だと思います。私もそうでしたが、何か行動しなければ何も変わりません、いきなり自己分析を始めるよりは、大学のキャリアセンターやハローワークに相談してみたら良いと思います。今やりたいことがなくても就職活動をしていたら見えてくるので、焦らず広い視野で進めてください。
- 早く内定が決まるのが大事なのではなく、自分が納得できる会社から内定を頂くことが一番大事です。企業・業界研究をしっかりとしておくと思います。
- 大変なこともあります。自分の人生を見つめ直すいい機会です。そのために自分はどんな強みを持ち、どう貢献できるかを深堀りしてください。一人で抱え込まず、ハローワークの方をはじめ、周囲を頼ってください。
- もともと知っている名前の企業に目がいきがちだけど、世の中にたくさんの企業があることを思い返しながらかつた企業を調べると良いと思う。
- 利用できるものは何でも利用する精神で。面倒かもしれないけれど、就活イベントは積極的に参加していったら良いと思う。

応募書類・面接

- インターネットなどに例文がたくさんあり、その中から引用して書いたとしても、面接に進むと書いた内容についてよりくわしく聞かれるので、自分でしっかり考えて文にするほうが、後から自分のためになると思いました。
- 面接で思いもよらない質問をされることが多いので、まずは自分の過去を振り返って自分がどのような人か知ることが大切だと思います。ハローワークの面接対策は緊張しますが、とても勉強になるので、絶対に参加したほうが良いと思います。
- 面接が苦手でも練習を何度でもすれば、必ず上達する。ハローワークなど周囲の使えるものは何でも使って取り組むことが大事。

自分のペースで

- 周りの友人が内定をもらったことを聞くと、焦ったり不安になってしまうこともあると思いますが、気にしすぎずに自分のペースで進めて、最終的に自分の納得できる就職活動を行うことが一番大切だと思います。
- 就職活動を始めた当初は、「どこでもいから内定がほしい」という思いで活動していましたが、企業の方はその会社で働く熱意を見られていた気がします。周りのことは気にせず、自分のペースで自分に合う場所を見つけたいです。
- 「就活はご縁とタイミング」だと思います。不採用メールが来て自己嫌悪になることもありますが、縁がなかったと切り換えて頑張ってください。
- 就活は卒業までに決まっていればいだけなので、周りを気にせず、納得するまで就活をしてください。

就職活動を経て得たこと

- 失敗を恐れず挑戦し続ける大切さを学ぶことができました。
- 就職活動を経て、自分自身について詳しくなりました。過去の自分を思い返してみたり、将来について具体的に考えたりする良い機会になった。
- 話し方や自分の考えを整理する自己成長の機会でもあったと思う。
- 就活を通して自分の良さに気づき、自信を持つことができました。
- 将来設計がかなり具体的になり、細かな目標が定まりました。
- とりあえず動いてみることで何か新しい発見や出会いもあり、自分の就活のスキルを向上することができた。とりあえず動いてみるのが大切ということを経験で得た。



広島新卒応援ハローワークを利用して良かった点

広島新卒応援ハローワークをご利用いただいた先輩方の声をまとめました。

対応など

- 真摯に対応してくださり、何度か就職状況の確認をしてくださったり、とても心の支えになりました。内定が決まらず、精神的に辛い時に、立ち寄ってほしいと思った。
- ES添削からの面接練習、セミナーなど就活のすべてことが相談できてよかった。
- 書類の添削から面接練習まで支援が手厚かった。ハローワークは自分の希望に沿った支援でとても良かった。
- 内定承諾先に悩んだ際、優先して考えるべきことを整理して分かりやすく伝えてくださったことで決断できたので、利用して良かったと感じています。
- 初めてのことで何も分からず、不安だった時に、短時間で多くのことを教えていただき、ありがとうございました。おかげで納得のいく就職活動をし、終わることができました。

担当制による支援

- 希望の日時で予約が取れたり、学校別の担当の方がいたりと安心して内定に向けて頑張ることができた。
- 担当の人がつくので、面接練習を重ねていく中で弱点の解決がしやすかったと思った。
- 担当者が変わらないことが本当にありがたく、自分自身の成長につながりました。大学では毎回変わっていたので、進捗や効率がとても悪かったです。ESなど適確なアドバイスをいただくことができました。
- 相談する人が同じなので相談しやすかった。面接練習や書類関連だけでなく、企業とのやり取りが相談でき良かった。

オンライン相談、電話相談

- オンラインでの面接練習が良かった。直接行けなかったのがありがたかった。
- 電話で急な相談をすることがあったが、いつも丁寧に対応していただき、うれしかった。

予約がとりやすい

- 大学のキャリアセンターでは、なかなか予約がとれず、1回の相談時間が短かったが、ハローワークでは予約が取れやすく、1回の相談で30分時間を取ってくださるので、とても良かった。
- 学校のキャリアセンターより予約が取りやすく、志望度の高い面接の前には模擬面接ができたので自信になりました。

面接の練習

- 過去の面接の内容や、企業側が面接する上でポイントとしている点を教えてくださり、どのように面接対策をすれば良いかわかりやすかった。
- 面接練習は私の中で特に役立ちました。慣れることが大切だと思うので、練習させていただいて良かったです。
- 面接練習をする中で、良いところは伸ばせるようにアドバイスをし、時には厳しいこともおっしゃって頂きましたが、その全てが就活をする上でエネルギーになりました。
- 応募書類の添削、面接練習がとてもわかりやすく自信ができました。期限まで時間が短かったのですが、それに合わせて対応してくださり感謝しています。

セミナー

- ハローワークのセミナーは少人数で役に立つ内容ばかりだったので、参加して良かった。
- グループディスカッションの練習で利用しました。一人で対策が難しい部分を練習でき、非常に参加して良かったです。
- グループディスカッションは初めて会った人たちといつも違うテーマで出来たので良かった。
- セミナーは緊張しますが、就活の練習にとっても力になると思いました。色々な人に利用していただきたいと思いました。

広島新卒応援ハローワークはさまざまな支援で あなたの就職をサポートします!!

- ① 各種セミナーの実施
- ② 職業相談
- ③ 書類添削・面接練習等個別トレーニング
- ④ 担当による支援
- ⑤ 全国各地の求人情報提供
- ⑥ 職業紹介
- ⑦ 就職面接会の実施
- ⑧ 情報発信

※ セミナーの参加や、書類・面接対策については、事前の予約をお願いしています。
ご予約の方法は、『来所時』または『お電話』でも受け付けています。
なお、【ネット予約】は対応しておりません。

新卒応援ハローワークを利用するには **求職登録** が必要です

ハローワークで登録手続きを行うことができますが、事前に「ハローワークインターネットサービス」にアクセス（スマートフォンなどから）して、登録手続きを行っていただくと、初回来所時の手続きがスムーズになります。

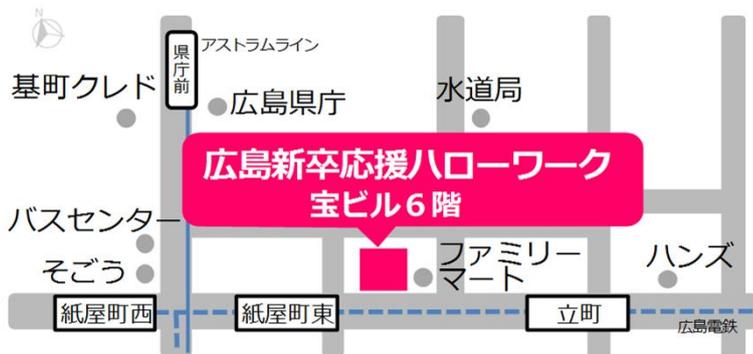
QRコード ▶

- ① ハローワークインターネットサービスに接続
マイページを開設して求職申込み をクリック
- ② 求職者マイページアカウントを登録
▶ 仮登録完了通知メール受信（認証キーが届く）
- ③ 求職登録・求職者マイページ登録完了
▶ 「オンライン登録者」となります。

更に来所して「**ハローワーク利用登録**」をすると
職業相談・職業紹介やセミナー参加などの就職支援に関する
各種サービスをご利用いただけます。



広島新卒応援ハローワーク



〒730-0011
広島市中区基町12-8
宝ビル6F

TEL 082-224-1120

■ 利用時間
月～金
9時30分～18時00分

■ 休日
土・日・祝日・年末年始

ホームページ

* 新卒応援ハローワークで開催するセミナーや、面接会等の情報をGet!



LINE

* お得な情報を配信
☆ まずは友だち追加してね!
@y mm 2 7 6 6 y

